

# 土木設計業務等特記仕様書

業 務 名 奈良県立医科大学新キャンパス造成予備設計業務委託  
業務場所 奈良県橿原市四条町 地内  
履行期限 令和2年3月27日

**第1条** 土木設計業務等の履行にあたっては、本特記仕様書によるほか、「土木設計業務等共通仕様書」（奈良県県土マネジメント部）、（以下「共通仕様書等」という。）によるものとする。

**第2条** 本特記仕様書は、奈良県立医科大学新キャンパス整備における土木設計業務（造成予備設計）に係るものである。

**第3条** 以下、共通仕様書等に対する、特記事項は、次のとおりとする。

## 第1章 総 則

### 第1条 （提出書類）

1. 「発注者が指定した様式」とは、奈良県県土マネジメント部が定める土木設計業務等関係提出書類の様式（以下「提出書類様式」という）をいう。
2. 受注者が発注者に提出する書類で様式が定められていないものは、受注者において様式を定め、提出するものとする。ただし、発注者がその様式を指示した場合は、これに従わなければならない。
3. 他、発注者が必要となる書類について、受注者は期日をまもり、提出するものとする。

### 第2条 （打ち合わせ等）

業務着手時又は業務計画書作成時及び業務完了時における打ち合わせには原則として、管理技術者が立ち会うものとする。  
また、打ち合わせ終了後日に打ち合わせ記録簿を速やかに調査職員へ提出するものとする。

### 第3条 （資料の貸与及び返却）

貸与する資料等は、請負者は借用に対し、提出書類様式にある借用書を調査職員に提出し、貸与された図面及び関係資料等の必要がなくなった場合はただちに調査職員に返却するものとする。

### 第4条 （成果物の使用等）

受注者は、本業務によって得られた資料・情報等を調査職員の承諾無く、第3者に提示してはならない。

### 第5条 （土地の立ち入り等）

1. 現場での作業を実施する場合、作業班の内1人は必ず自己の身分証明書を携帯して業務にあたるものとする。
2. 身分証明書は、土地等の所有者、その他関係人等からの請求があったときは、これを提示するものとする。
3. 身分証明書の内容については、請負契約に基づく業務を行うものであることの証明とし、別に定める身分証明書に基づき、発注者が交付するものとする。
4. 身分証明書の発行対象者は原則として、管理技術者とする。ただし作業班の編成等に関連して、別途必要となる場合は、契約後速やかに、その適任者を届け出て交付をうけるものとする。
5. 請負者は業務が完了した場合又は契約が解除された時等、身分証明書が不要となったときは、遅滞なく発注者に返却するものとする。
6. 強制立ち入り等で関係法令に基づく身分証明書については、別途とする。
7. 業務の実施に伴う植物の伐採、かき、さく等の除去又は、土地若しくは工作物の一

時使用により生じる損失は請負者の負担とする。

## 第2章 設計業務

### 第1条 (業務内容)

#### 1. 業務目的

基本構想・基本計画に基づき、各計画を現地との対応において位置を定め、計画相互を調整しつつ、これらを基本設計として総合し、諸施設計画設計・造成実施設計などに資する。

#### 2. 業務内容

- (1) 設計条件の設定(\*1)
- (2) 諸施設の内容・配置・建物等の検討設計
- (3) 整地設計
- (4) 防災設計
- (5) 道路設計
- (6) 排水設計
- (7) 公園・緑地設計(\*2)
- (8) 総合基本設計作成
- (9) 年次計画、工事費概算
- (10) 設計説明書

\*1 基本構想・基本計画の把握検討・地区内外の細部条件解析など。

\*2 土地利用・施設配置の方針や、総合的空間の概要を示すもので、都市計画決定や実施設計の参考とするものである。

### 第2条 (敷地の条件)

#### 1. 敷地面積

約 12ha

#### 2. 用途地域及び地区の指定

- ・用途地域等：市街化調整区域  
但し、地区計画を策定し開発を進めるものとする。
- ・高度地区：指定なし

### 第3条 (地域の条件)

本事業予定地域は、歴史的風土保存区域及び畝傍山風致地区等に該当している。

### 第4条 (成果品の提出)

土木設計業務(造成予備設計)にあたっては、下記の成果物を原図1式、製本版3部(正・副・控)(報告書(簡易製本)、図面(原版、A3縮版))を納品するものとする。

- ・設計条件の設定
- ・計画位置図(1/5,000)
- ・現況図(1/1,000 ～ 1/10,000)
- ・土地利用区分図(1/1,000)
- ・施設配置計画図(1/1,000)
- ・環境計画図(1/1,000)
- ・整地計画平面図(1/1,000)
- ・整地計画断面図(1/1,000)
- ・土量算定図(1/1,000)
- ・運土計画図(1/1,000)
- ・標準構造図(整地)(1/50 ～ 1/100)
- ・防災計画平面図(1/1,000)
- ・調整池計画図(1/300 ～ 1/500)
- ・標準構造図(防災)(1/50 ～ 1/100)
- ・交通計画図(1/1,000)

- ・道路計画平面図(1/1,000)
- ・道路座標網図(1/1,000)
- ・道路縦断図(水平 1/1,000,垂直 1/200)
- ・道路標準横断図(1/100)
- ・歩行者専用道路計画図(1/500 ～ 1/1,000)
- ・標準構造図(道路)(1/50 ～ 1/100)
- ・排水計画平面図(1/1,000)
- ・幹線排水区画割平面図(1/1,000)
- ・幹線流量計算書
- ・標準構造図(排水)(1/50 ～ 1/100)
- ・公園緑地計画図(1/1,000 ～ 1/2,500)
- ・公園計画平面図(1/500 ～ 1/1,000)
- ・標準構造図(公園)(1/50)
- ・総合基本設計図(1/1,000)
- ・土地利用計画図(1/1,000)
- ・各作業概算数量計算書
- ・概算工事費
- ・年次計画説明書
- ・基本設計説明書
- ・施工計画、仮設計画
- ・報告書
- ・打合せ議事録
- ・その他、協議等に必要とする図面等

#### 第5条 (図面データの電子納品について)

- ・図面の作成については、CAD 製図基準(案)に基づいて CAD データを作成し、納品することを基本とする。
- ・CAD データ交換フォーマットは原則として SXF(SFC 形式)による納品を基本とする。
- ・SXF のバージョンは、SXF Ver2.0 レベル 2 とする。
- ・CAD データは CD-R に納め 3 部提出するものとする。
- ・CD-R のフォーマットは ISO9660 フォーマット(レベル 1)とする。
- ・納品する CD には、以下のような情報を明記する。
  - ①業務番号
  - ②発注年度、業務名称、業務箇所地名
  - ③作成年月
  - ④発注者名、受注者名
  - ⑤フォーマット形式、ウイルスチェックに関する情報
  - ⑥何枚目／総枚数

#### 第6条 (打合せ協議)

本業務の打合せ協議は、次の 3 回を基本とする。

- ① 業務着手時
- ② 中間打合せ時 (1 回)
- ③ 成果品納入時

本業務の関係機関打合せ協議は、次の通りとする。

関係機関：樺原市

#### 第7条 (その他)

1. 業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、速やかに調査職員と協議のうえ決定するものとする。
2. 成果品納入後においても成果品に誤りがあった場合は、直ちに訂正するものとする。